

第2章 くぬぎ山地区の自然再生の目標

第1節 自然再生の目標

課題にあるように、くぬぎ山地区においては、平地林の荒廃や改変が進み、長い年月をかけて蓄積してきた自然と調和した伝統、文化、産業、生活様式などが失われつつある。環境の世紀と呼ばれる現在、循環と共生の二次林文化を改めて見直し、身近な自然を大切にしていくことが重要である。

本構想ではくぬぎ山地区を、高度経済成長期前のかつての武蔵野の平地林のような、人とのかかわりによって育まれてきた多様な環境を有する自然に再生し、持続可能な社会にふさわしい魅力的な場所にすることを目指し、次の目標を定める。

目標1 平地林の荒廃を抑制し、豊かな緑と生物の多様性を維持する

目標2 平地林の改変を抑制し、武蔵野の風景を将来世代に引き継ぐ

**目標3 改変施設の移転誘導を計画的に進め、
改変地を復元し、良好な平地林を再生する**

目標4 利活用を図り、平地林の新たな価値を創造する